



特別優秀作品者に贈呈

# 2月号 規定硬筆特別優秀表彰作品

幼児（6級上）  
せんのほうこうよくうんびつすなおでよい  
安田はるか

ふうせん  
はるか

小一（8級）  
基本点画の筆遣いが丁寧で、字形文字大小秀  
松本 滯

赤いうめの  
花がさいた。  
まつ本みお

小二（5級下）  
鉛筆使い、形、名前も秀、少し大きめに  
南川 薫

池のほとり  
を歩いた。  
南川 かおる

小三（8級）  
字形・配字、線質よく、全体まとまる◎  
寺岡 嵩翔

グループで話し  
合い、考えを一つ  
にまとめました。  
寺岡 嵩翔

小四（4級上）  
字形、線質美しく光る作。大変すばらしい  
原田 拓夢

国語で「一つの  
花」を読み、感想  
文を書いた。

小五（準特級上）  
細めの確かな線で字形をよくとらえている  
圃 穂花

縄とびを練習し、  
「二重とび」の目  
標を達成した。  
圃 穂花

小六（特級中）  
中心が通り配列良く、構成美しい優秀作  
岡田 咲絵

文語体は日常の話し  
言葉とは異なる独自の  
「書き言葉」である。  
岡田 咲絵

中一（1級上）  
中心惜しいが字形整い柔軟な表現も見事  
鈴木友梨音

カバは、紫外線と乾燥から  
皮膚を守るために、赤い  
色素を含むピンク色の汗  
をかきます。  
鈴木友梨音

中二（準秀級中）  
一点二画確実な連筆紙面への収まりもよい秀作  
木目田陽菜

カバは、紫外線と乾燥から  
皮膚を守るために、赤い  
色素を含むピンク色の汗  
をかきます。  
木目田陽菜

中三（優級上）  
文字の大小、字形に配慮し丁寧に制作している  
鈴木 琥達

カバは、紫外線と乾燥から  
皮膚を守るために、赤い  
色素を含むピンク色の汗  
をかきます。  
鈴木 琥達

楷書と仮名（八段）  
線質安定し、落款含め構成力高い秀逸作  
伊藤 亜紀

汽笛一声新橋を  
はや我汽車は離れたり  
愛宕の山に入りのこる  
月を旅路の友として  
伊藤 亜紀

行草と仮名（八段）  
伸びやかな線質漢字と仮名が調和した優秀作  
川本 京風

汽笛一声新橋を  
はや我汽車は離れたり  
愛宕の山に入りのこる  
月を旅路の友として  
川本 京風